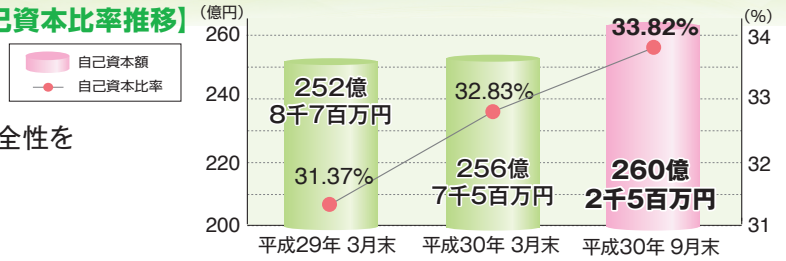


自己資本比率の状況

金融機関の健全性を示す指標である自己資本比率は、前年度末比0.99ポイント上昇し、33.82%となりました。
地元の金融機関として、地域に貢献し得る十分な健全性を確保しております。

【自己資本比率推移】



【自己資本の構成に関する事項】

(単位:百万円)

項目	平成30年3月末		平成30年9月末	
	経過措置による不算入額		経過措置による不算入額	
コア資本に係る基礎項目 (1)				
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	25,603		26,042	
うち、出資金及び資本剰余金の額	18,644		18,641	
うち、利益剰余金の額	6,994		7,411	
うち、外部流出予定額(△)	23		—	
うち、上記以外に該当するものの額	△ 12		△ 10	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	183		103	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	183		103	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	25,786		26,146	
コア資本に係る調整項目 (2)				
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	20	5	23	5
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	20	5	23	5
前払年金費用の額	90	22	97	24
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	111		121	
自己資本				
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	25,675		26,025	
リスク・アセット等 (3)				
信用リスク・アセットの額の合計額	74,209		72,950	
資産(オン・バランス)項目	73,849		72,680	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△ 4,328		△ 2,804	
うち、無形固定資産	5		5	
うち、前払年金費用	22		24	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△ 4,356		△ 2,835	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
オフ・バランス取引等項目	294		260	
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	7		6	
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	56		3	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	3,996		3,996	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	78,205		76,946	
自己資本比率				
自己資本比率((ハ)/(ニ))	32.83%		33.82%	

【自己資本の充実度に関する事項】

(単位:百万円)

	平成30年3月末		平成30年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ.信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	74,209	2,968	72,950	2,918
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	78,473	3,138	75,588	3,023
ソブリン向け	959	38	1,011	40
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	25,455	1,018	25,572	1,022
法人等向け	12,879	515	12,207	488
中小企業等・個人向け	13,862	554	13,918	556
抵当権付住宅ローン	1,361	54	1,291	51
不動産取得等事業向け	5,782	231	5,469	218
3ヶ月以上延滞等	407	16	424	16
取立未済手形	5	0	6	0
信用保証協会等による保証付	677	27	671	26
出資等	4,978	199	4,492	179
上記以外	12,104	484	10,522	420
②証券化エクスポージャー	0	0	0	0
③複数の資産を裏付とする資産のうち、個々の資産の把握が困難な資産	—	—	155	6
④経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	27	1	30	1
⑤他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	▲ 4,356	▲ 174	▲ 2,835	▲ 113
⑥CVAリスク相当額を8%で除して得た額	7	0	6	0
⑦中央清算機関関連エクスポージャー	56	2	3	0
ロ.オペレーショナル・リスク	3,996	159	3,996	159
ハ.単体総所要自己資本額(イ+ロ)	78,205	3,128	76,946	3,077